※令和５年度以降入学生用

学校番号	2001

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	1	Vision Quest Logic and Expression　Ⅰ Advanced(啓林館)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。論理・表現Ⅰではそのため発音・構文・文法を学び、話題別の言語活動を行います。授業では、間違いを恐れず積極的に活動に参加しましょう。
聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えをまとめて、話したり書くことでそれを発表する力を養います。聞いている人に伝わることを意識して、英語を書いたり話していく練習をしましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する紹介や対話などを聞いてその概要を捉えることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。 ・100 語の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解した後、適切なポーズを伴い音読することができる。	・定型の表現を使って、簡単なやり取りができる。 ・自然なリズムやイントネーションで自分の思いを伝える。	・準備した上で、日常的な事柄や自分自身、日本の文化など身近なことについて複数の文で描写できる。	・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を用いて身近なことについて複数の文を書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり、伝え合ったりすることができる力を身につけている。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和５年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 I want to introduce my new friend. Lesson 2 How about joining our group?	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 日常的な話題(学校生活における自然な会話や学校の習慣を紹介する表現)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題(学校生活における自然な会話や学校の習慣を紹介する表現)について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意して、英文(学校生活における自然な会話や学校の習慣を紹介する表現)を理解することができる。 b: 学校生活における自然な会話や学校の習慣を紹介する表現を理解することができる。 c: 学校生活における自然な会話や学校の習慣を紹介する表現を理解しようとしている。	定期考査 等
		話すこと （発表）	a: 命令文・疑問文・感嘆文を適切に作り、また、時制や 5 文型の構成を理解し、英文を話すことができる。 b: 日本語と英語の語順の違いに注意して、命令文・疑問文・感嘆文・There is 構文を使い、クラブ活動を紹介できる。 c: 自分やパートナーのクラブ活動を紹介しようとしている	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: 文と文のつながりを意識して、命令文・疑問文・感嘆文・時制や 5 文型を適切に活用することができる。 b: 文と文のつながりを意識して、学校生活や好きな科目について、理由や具体例などを加えて説明する文を書いている。 c: 学校生活や好きな科目について、理由や具体例などを加えて説明する文を書こうとしている。	定期考査 等
	中間考査			
	Lesson 3 I’m planning a day trip this weekend. Lesson 4 Have you ever tried it before?	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 日常的な話題(旅行の計画や経験)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題(旅行の計画や経験)について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意して、英文(旅行の計画や趣味)を理解することができる。 b: 旅行の計画や趣味についての表現を理解することができる。 c: 旅行の計画や趣味についての表現を理解しようとしている。	定期考査 等
		話すこと （やりとり）	a: 時制を理解し英文を話すことができる b: 日本語と英語の語順の違いに注意して、旅行の計画や自身の経験について伝え合うことができる。 c: 旅行の計画や音楽やスポーツの経験について伝えようとしている	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: 時制の使い方を理解し、適切に活用することができる。 b: 時制の使い方を意識して、旅行の計画や経験、進路について、具体的に詳細を説明する文を書いている。 c: 旅行の計画や経験、進路について、具体的に詳細を説明する文を書こうとしている。	定期考査 等
	期末考査			
2 学期	Lesson 5 What do you want to do after high school? Lesson 6 Did you hear about the new shop?	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 日常的な話題(将来の夢や感情)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題(将来の夢や感情)について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意して、英文(将来の夢や感情)を理解することができる。 b: 自分の将来の夢や感情についての表現を理解することができる。 c: 自分の将来の夢や感情についての表現を理解しようとしている。	定期考査 等
		話すこと （発表）	a: 助動詞や受動態の使い方を理解し英文を話すことができる b: 日本語と英語の語順の違いに注意して、自分の将来の夢や買い物について伝えることができる。 c: 自分の将来の夢や買い物について伝えようとしている	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: 助動詞や受動態の使い方を理解し、適切に活用することができる。 b: 助動詞や受動態の使い方を意識して、お勧めの小説やいつかしたいことを具体的に詳細を説明する文を書いている。 c: お勧めの小説やいつかしたいことを説明する文を書こうとしている。	定期考査 等

※令和５年度以降入学生用

	中間考査			
	Lesson 7 I'm happy to have you with us. Lesson 8 What sport do you like playing? Lesson 9 Digital media has come a long way.	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: メディアを通じたコミュニケーションについて、必要な情報を聞き取っている。 c: メディアを通じたコミュニケーションについて、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意して、英文(謝罪や感謝、勧誘など)を理解することができる。 b: 謝罪や感謝、勧誘などについての表現を理解することができる。 c: 謝罪や感謝、勧誘などについての表現を理解しようとしている。	定期考査 等
		話すこと (やりとり)	a: 不定詞や動名詞、分詞の使い方を理解し英文を話すことができる b: 日本語と英語の語順の違いに注意して、受け取った贈り物やスポーツの利点について伝えあうことができる。 c: 受け取った贈り物やスポーツの利点について伝えようとしている	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: 不定詞や動名詞、分詞の使い方を理解し、適切に活用することができる。 b: 不定詞や動名詞、分詞の使い方を意識して、得意なスポーツや自分の夢を具体的に詳細を説明する文を書いている。 c: 得意なスポーツや自分の夢を説明する文を書こうとしている。	定期考査 等
	期末考査			
3 学期	Lesson 10 That's why I decided to go back. Lesson 11 Which do you prefer, cheaper beans or expensive ones? Lesson 12 If I were you, I'd see it as a positive.	聞くこと	a: 英語の音声的な特徴を理解している。 b: 文化や国際問題、社会問題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 文化や国際問題、社会問題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題 等
		読むこと	a: 日本語と英語の語順の違いに注意して、英文(経緯や定義の説明や提案、助言)を理解することができる。 b: 経緯や定義の説明や提案、助言の表現を理解することができる。 c: 経緯や定義の説明や提案、助言の表現を理解しようとしている。	定期考査 等
		話すこと (発表)	a: 関係詞や仮定法、比較表現を理解し英文を話すことができる b: 日本語と英語の語順の違いに注意して、文化や国際問題、社会問題についての自分の考えを伝えることができる。 c: 文化や国際問題、社会問題についての自分の考えを伝えようとしている	パフォーマンス課題 等
		書くこと	a: 関係詞や仮定法、比較表現使い方を理解し、適切に活用することができる。 b: 関係詞や仮定法、比較表現使い方を意識して、住みたい地域やタイムマシーンで行ってみたい時代を具体的に説明する文を書いている。 c: 住みたい地域やタイムマシーンで行ってみたい時代を説明する文を書こうとしている。	定期考査 等
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度